

平成 18 年 2 月 16 日



各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C C E S S
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 荒 川 亨
(コード番号 4813 東証マザーズ)
問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 経 営 企 画 本 部 長
榎 崎 浩 一
(T E L . 0 3 - 5 2 5 9 - 3 5 1 1)

スマートフォン及びモバイル端末向けに開発された

新 リナックスベースプラット・フォームの発表

株式会社 ACCESS(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:荒川 亨、以下 ACCESS)および同社の 100% 子会社である PalmSource, Inc. は、Palm OS for Linux の進化形である「ACCESS Linux Platform(以下 ALP)」を発表いたします。ALP は、スマートフォンおよびモバイル端末用に開発された、オープンかつ柔軟で完全に統合された Linux ベースのプラットフォームです。

ACCESS は、2.5G および 3G を含めたハイパフォーマンス ネットワーク向けの豊富な機能を提供する量産型のスマートフォンおよびモバイル端末の開発プラットフォームとして、世界中で ALP が最良の選択肢として幅広く採用されることを目標としています。ALP は、携帯電話メーカー、モバイル端末メーカーおよび携帯通信事業各社に首尾一貫したカスタマイズ可能なトータルソリューションを提供できるように設計されています。ACCESS と PalmSource は、ALP 向けソフトウェア開発キット (SDK)を、ライセンサーへ 2006 年末までに提供開始する予定です。

今後の業績に与える影響

本件の当社の平成 18 年 1 月期の連結及び単体業績への影響はありません。又、来期以降の業績の影響につきましては、現時点では不明であり、影響額が、明確になり次第、直ちに、開示させていただきます。